

Rotary



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通 算 3 2 4 6 回
2025年6月20日
第 4 0 回 例 会

The Magic of Rotary

ロータリーのマジック

2024~2025年度 R I 会長
ステファニー A アーチック

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2024~2025年度 人吉ロータリークラブテーマ
もっと、ロータリーを楽しもう

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

会長の時間

幹事報告

出席率報告、会務報告

退会挨拶

寄付カード

第3回クラブ協議会 後半

点 鐘

岩井和彦 会長

歌 唱

ソングリーダー 田口善浩 委員

国 歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」

司会・進行

プログラム 春木 颯 委員長

会長の時間

会長 岩井和彦

いよいよ私の年度も本日の例会を含めて残り2回となりました。パスト会長のお話によると「1年があつという間だった」とおっしゃる方もおられますが、私は結構長く感じていました。こういう事を言って次の会長にプレッシャーをかけてはいけけないので、「一年間ゆっくりと会長を経験させていただきました」と申し上げておきます。任期も残りあと10日ほどですが、人吉RCの汚点にならないよう努めてまいりますので最後までのご協力お願いいたします。

さて、先日よりお伝えしておりました RI会長の件ですが、現RI会長よりメールが届きました。それによりますと、国際ロータリー理事会は、細則に則って、使命とリーダーシップの継続性を確保するため迅速かつ

慎重に対応したとのことです。そしてこのたび、イタリア・ラグーザ・ロータリークラブのフランチェスコ・アレツォ氏が、2025~26年度の国際ロータリー会長に就任されることが正式に決まりました。ロータリーは単なる個人の集まりではなく、友情と奉仕に深く根ざした世界的な運動体であり、どのような挑戦にも適応し繁栄し続けている、という報告でした。次年度の国際ロータリークラブがスムーズに動き出すことを願うばかりです。

そして、本日は残念なお知らせもございます。長年にわたり在籍されておられました宮原和広会員が今月末で退会されることになりました。私が入会したばかりの頃、宮原さんが国際奉仕委員長をされており、ポルトガルからのGSEメンバー受け入れの際に宮原委員長をお願いされて写真撮影役で半日ほど同行いたしました。仕事を休んで同行したのに「メイクアップにならない」と言われ、宮原さんに食ってかかってしまい困らせたのを今でも思い出します。以降、公私にわたりかわいがっていただいたので退会が残念でなりません。後ほどご挨拶をいただきますのでよろしくお願いいたします。

6月15日(日)、友好クラブであります指宿RCの60周年記念式典に、10名の会員で参加してまいりました。

現在17名の会員で運営されているそうで、式典では会長が挨拶を終えると裏方の作業に回って、てんやわんやと忙しくされていて、会員数が少ないクラブは何をやるにも大変だと感じました。同時に会員増強に力を入れれないといけけないと痛感しました。それでも指宿RCは、これまで2名のガバナーを輩出されており、その2名共に現在も在籍されておられます。記念式典は2730地区の多くのメンバーが出席されていましたが、友好クラブの人吉が一番多く出席していたように感じました。ご参加いただきました会員の皆様に感謝申し上げます。

本日は、クラブ協議会の後半です。各委員会の一年間の活動報告を宜しく願いいたしまして会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事 伊久美早利

○2025～26年度 高校生RYLA（青少年指導者育成プログラム）セミナーの案内

- ・日時 9月13日（土）～14日（日）
- 場所 日本文理大学湯布院研修所
- ・対象 高校生 定員25名 ロータリアンおよび従業員のお子さん、親族
- ・テーマ 働くには「今から必要な人材！とことん話します」
～現役社長とのディスカッション

○今後の例会について

- ・6/27 最終例会
- ・7/4 塚本年度 第1回例会（新旧役員交替）
- ・7/11 ガバナー公式訪問・歓迎会 17:30～

出席率報告

委員長 吉野孝司

現 会 員 数	52名	出席免除会員数	0名
出席義務会員数	52名	本日の出席率 69.23%	
欠 席 者 数	16名		
出 席 者 数	36名		
免除会員出席数	0名		

【退会挨拶】

宮原和広会員



入会以来29年間、楽しいロータリー人生を過ごさせていただき、多くの思い出をいただきました。会員の皆さまの温かいご友情に心より感謝と御礼を申し上げます。

長年にわたり、本当にありがとうございました。皆さまの今後ますますのご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

- ・宮原会員 長い間ありがとうございました。
- ・岩井会長 宮原会員、大変残念です。29年間おつかれ様でした。たまには遊びに来て下さい。
- ・井手会員 宮原パスト会長には大変御世話になりました。残念ですが、今後の御活躍をお祈り申し上げます。昨日、「警察官友の会」の総会で表彰状を頂きました。ありがとうございました。
- ・春木会員 仕事のため途中退席しますのでゴメンネします。
- ・北会員 つばめ交通(株)福祉事業部つばめ商工保育園の県監査のため早退いたします。

〈R財団〉

- ・有馬会員 宮原パスト会長、大変お世話になりました。退会で寂しくなりますが、これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。

〈米山記念奨学〉

- ・延岡会員 宮原パスト会長お世話になりました。退会後になりますが、家の清掃よろしく願います。

〈人吉RC奨学基金〉

- ・葉山会員 退会挨拶の写真が撮れませんでしたので来年また退会をお願いします。

点 鐘 岩井和彦 会長



第3回クラブ協議会 後半

【キッチンカー管理運営委員会】 委員長 本田 節

9年前の熊本地震、そして5年前の球磨川豪雨災害と、災害時において、この「ロータリー命のキッチンカー」はとても大きな役割をしたのではないかと考えています。それも会員の皆様方の協力があったことでございます。今年度におきましては、ロータリーのイメージ向上、社会奉仕などといった、さまざまなキッチンカーのミッションに取り組んでまいりました。中でも「ロータリーの友」にキッチンカーの取り組みを紹介していただきましたことは、大変意義深く、クラブの活動を広く知っていただく好機となりとても良かったと考えております。

もちろん災害はあってはならないものではありませんが、しかし、「いざという時」にはこのノウハウを生かしながら、人吉ロータリークラブ、ロータリアンの奉仕活動として最大限活かしていきたいという風に思っております。

次年度に向けても、キッチンカーの活用をさらに進めながら、イメージ向上と社会奉仕にとどまらず、子どもたちへの食育などにも積極的に取り組んでいければと考えております。一年間、皆様方には大変お世話になりました。

【職業奉仕委員会】

委員長 戸高克彦

活動報告

①職業奉仕月間卓話（1月）

1月17日ひまわり亭にて地区職業奉仕委員の柴崎様に外部卓話をお願い致しました。

②優良職員表彰（4月）

4月18日（7名）

③職場訪問例会（5月）

5月30日（くまりば）

④会員企業の経営理念・社是・社訓を会報に掲載する。

ご協力いただいた会員の方ありがとうございました。
1年間、無事計画を実行することができました。大変お世話になりました。

【社会奉仕委員会】 委員長 竹長一幸

社会奉仕委員会の主な活動として、第8回のチャレンジカップ陸上競技大会を開催致しました。当初の計画では11月に予定していましたが、台風接近に伴い中止となり、改めて3月に計画しましたが、この日も雨となり大会史上初の室内大会となりました。

参加人数は選手が47名、ボランティアが109名、合計155名でした。初めて3月の開催という事で、年度末や卒業式の時期と重なる事もあり参加者が集まるか心配しましたが、前年度と比べ選手ボランティア合わせて20名多い参加となりました。また、初めて体育館での開催という事で、競技の内容や運営方法など心配しましたが、皆様のご協力のお陰でスムーズに大会を行うことが出来ました。

今回の経験から、今後は天気の手配が要らない体育館での開催と開催の時期についても、検討しても良いのではないかと思います。

収支の報告ですが、支出はメダル代や弁当代などで528,253円でした。収入は地区より238,238円を補助金としていただき、不足分の289,887円をクラブより拠出しました。

皆様のご協力のお陰で無事に事業を行うことが出来ました。改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

【環境保全委員会】 委員長 井手富浩

方針・計画にのっとり、活動してまいりました。

まずは、花火大会翌朝の8/16、6:00からの「クリーン人吉早朝清掃」には多くの会員の皆様方に御参加頂き、他の多くの団体の皆様と一しょに人吉城跡周辺の清掃に汗を流して頂きました。

次に恒例の早朝例会です。今年度は、村山公園テニスコート周辺を会場とし、10/11に実施させて頂きました。会場周辺には、人吉RCの20周年記念碑、30周年モニュメント、40周年記念時計塔、さらには韓国慶山RCとの記念植樹等、我クラブの先輩方が築いてこられた多くの歴史があります。清掃に汗を流しながら、それらに触れることができ、貴重な例会となりました。

最後に、RI4月の「環境月間」にちなみます、環境保全に関する卓話を本年4/11に実施致しました。「いい森をつくりましょう」との演題で、コムラ苗樹株式会社、代表取締役。小村哲典様より、熊本県下の林業現況と環境についてのお話から、苗木づくり、森づくりの現場の話、そして100年先をみすえた地域づくりと人材づくりが、未来をつくり上げていくお話まで、興味がつきの事のない卓話でありました。

【地域発展委員会】 委員長 渡辺洋文

今年度地域発展委員会では、2024年10月8日、地域発展功労者表彰を実施しました。本年度の功労者は、春木会員の推薦で非営利法人（あらいぐま人吉）様で

す。事務局長の上野真由美様にお越しいただき、表彰式の後活動状況についての卓話をしていただきました。お礼として3万円を支出しております。

毎年対象者が居るとも限らないし、会員数も減少している現状で表彰するためだけの委員会は要らないと思いますがどうでしょうか？

【青少年奉仕委員会】 委員長 岡本明德

今年度は3つの活動計画を立てました。1つめは人吉市青少年育成市民会議への参加、2つめは青少年奉仕月間時に外部卓話を実施すること、3つめはロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）に対する理解を深めてもらうとともに、同プログラムへの参加を促すというものです。

1つめの「人吉市青少年育成市民会議への参加」に関しては、昨年7月の顔合わせを兼ねた会合を皮切りに、8月の花火大会後のパトロール、10月のおくんち祭り後のパトロール、12月の二中校区での放課後パトロール、今年5月の会合といった活動に参加させて頂きました。5月には2度会合が開かれたのですが、5月31日の会合は私用で欠席をいたしまして、皆勤賞とできなかった点は残念なところです。

2つめの「外部卓話」に関しては、5月16日の例会にて、人吉市青少年育成市民会議の会長である、保護司の吉川さまにお越しいただきお話を聞かせていただきました。

3つめの「RYLAに関する理解を深めてもらうとともに、同プログラムへの参加を促す」に関しては、私自身は昨年9月に熊本市で開催された四部門合同セミナーに参加するなど、RYLAに関するお話を聞いたりしてはありましたが、ほかの会員の皆さまにRYLAに関する理解を深めてもらうといったところまでは至らなかったのは反省点です。

【ローターアクト委員会】 委員長 加登住 亮

ローターアクト委員長としての2年目を終え、本年度の活動を2点に分けてご報告いたします。

まず、今年度の主な活動としては、定例の例会開催、地区主催の研修会や年次大会、会長・幹事会など、多くの会合に参加いたしました。会長が出席できない場合も幹事が代行するなど、できる限りクラブとしての出席体制を整えてまいりました。

ただし、例会については、本来月2回開催予定のところ、実際には月1回の開催となった月もありました。様々な事情がありましたが、次年度に向けては、例会の開催頻度を安定させることを目指し、引き継ぎを進めております。

次に、会員数についてですが、2年前に7名でスタートし、その後2名増え、2名が退会。結果として現在も7名と、人数は現状維持となっております。

異動、結婚などそれぞれの事情もある中、現在の会員一人ひとりには、一定の活動への意思が感じられています。

来年度も引き続き、私は担当理事として関わらせていただきます。新委員長の田口さんとも協力しながら、例会日程を早めに確定・周知し、より多くの皆様にご参加いただける体制を整えていく予定です。今後とも、皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

【国際奉仕委員会】 委員長 青木一幸

今年度、国際奉仕委員会は「国際交流奉仕のあり方を新たに再構築する」ことを年度方針として活動をスタートいたしました。

その中でも、今年度の大きな事業として、1月に韓国・慶山ロータリークラブ創立60周年記念式典に参加し、あわせて姉妹クラブ締結の調印式を行いました。この件に関しては、事前にクラブ内でパスト会長方にお集まりいただき、方向性についてご意見を伺いました。詳細は割愛しますが、大きくは、昨今のクラブをとりまく環境であったりあるいは実状などをふまえ、無理のない範囲で、親睦を中心とした交流を大切にすべきだというような意見が出たように思っております。それを踏まえまして、今回の姉妹クラブ調印式を、過度な負担を避けつつ、良好な交流を目的とした形で実施させていただきました。現地では温かい歓迎を受け、人と人との心の通い合いを改めて実感できる交流となりました。

また、これまで慶山ロータリークラブとは3年ごと、台湾の台北稻江ロータリークラブとは5年ごとに調印式を行っていたため、年が重なることができました。これを機に、韓国との調印式も5年ごとの調印とすることで了解を得て、今後はスケジュールの重複を避ける体制といたしました。

なお、年度当初に予定していた外部卓話（出前セミナー）はスケジュールの都合により開催できませんでしたが、その代わりに私より訪韓報告を例会にて行わせていただきました。以上です。

【米山記念奨学委員会】 委員長 有馬宏昭

活動報告

①米山奨学生招待卓話 2024. 10. 25例会 来訪2名
2720地区 米山奨学生 李 闢（リ チュアン）君
同行：米山資金推進委員 カウンセラー松嶋宏平様
（八代南RC）

奨学生 李 闢（リ チュアン）君

中国吉林省長春市出身 23歳

現在：崇城大学大学院工学研究科 応用微生物工学専攻修士2年生

研究テーマ：モリンガの抗酸化作用とモリンガ葉摂取が妊娠・出産数および授乳期の脂質代謝への影響
将来の進路：大学院で培った知識を生かし社会に貢献すること。日本と中国の懸け橋となれるよう一所懸命に頑張り、立派な社会人として自立できるよう一層努力します。

と決意を述べてくれました。

②寄付の状況報告

普通寄付	前期3,000円×48名	144,000円
	後期3,000円×52名	156,000円
	カード寄付	35,000円
特別寄付	5名	455,000円
	合計	790,000円

会員1名あたり年間6,000円の寄付をお願いすると
の年初方針を年初に掲げておりました。特別寄付を
いただいたことにより達成できました。

心より感謝申し上げます。

【R財団委員会】 委員長 葉山稔洋

方針と計画に対し、5月末までの進捗状況は、

1. ポリオプラスソサエティーに中川会員・延岡会員・伊久美会員の3名です。

ポリオにおいては、21.26%の達成率です。

2. 年次基金は寄付額の一覧表を作成し、お配りし、意識付けをさせていただきました。

P・H・F 3名に対し、残念ながら鳥井会員1名
マルチプル・P・H・F 2名に対し3名

中川会員が+5に 延岡会員が+3に

堤会員は+7で しかもメジャードナー1名(\$10000~)
となりました。

年次基金は、10,142\$（約152万円）

会員数で割ると157.75\$/人となり、何とか150\$/人を超える事が出来ましたが、これは岩井会長と延岡会員と堤会員の大口寄付があり、達成してる訳でして、今年度で150\$を超えたのは、先程の3名と中川会員・北会員・伊久美会員・新堀会員と私の8名でした。

ところで私が11月から取り込んでおります。このシルバーのRカードは、年会費も無料ですし、普段の買い物をこのカードで決済するだけで一切負担が無くご利用額の0.3%がポリオ根絶に役立てられます。入会方法を後程ラインにアップ致しますので是非入会しご利用下さい。

皆様のご協力に感謝を申し上げ報告と致します。

閉 会